

## 〈 セミナーのご案内 〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします

回  
覧

--	--	--	--	--

高等教育計画シリーズ 118 (通算 360 回)

2006 年 9 月 5 日 (火)

Web2.0／新時代の広報の在り方——

## 大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ

高等教育広報シリーズ 4 (通算 362 回)

2006 年 9 月 9 日 (土)

新聞報道の“今”，教育ジャーナリストの“本音”——

## 大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ

Web2.0／新時代の広報の在り方——

## 大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ

～利用者が求めるユーザビリティ、双方向メディアの管理・運用～

- ※ 検索は大学のチャンス／コンテンツの充実と Web アプリケーション／サイト製作の「編集」方法
- ※ いま広報に求められていること／目的達成のための 5 つの力／高校生が広報サイトにもつ不満
- ※ [中央大] 大学 Web を活性化する施策／Web 上の付加価値とは／Web サイトの牽引役は広報課

### ● 講師陣 ●

藤本 良平 氏 / フリーエディター、NPO 産学連携推進機構客員研究員  
山下 準吾 氏 / (株)アートスタッフ Web 事業部 ゼネラルプロデューサー  
渡辺 純一 氏 / 中央大学 入試・広報センター事務部 担当課長

新聞報道の“今”，教育ジャーナリストの“本音”——

## 大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ

～社会から信認を得られる大学へ／戦略的情報公開とは～

- ※ [基調講演] 報道する難しさと取材される側の難しさ／広報担当者・トップに求められる姿勢とは
- ※ [パネルセッション] 学生・保護者・企業・社会が知りたい“情報の質”

[懇親・交流パーティ開催] 教育ジャーナリストの“本音”との交流！！

### ● 講師&パネリスト陣 ●

山岸 駿介 氏 / 教育ジャーナリスト  
元村有希子 氏 / 毎日新聞科学環境部記者  
勝方 信一 氏 / 読売新聞編集委員  
山上浩二郎 氏 / 朝日新聞社会部次長  
柴崎 信三 氏 / 日本経済新聞論説委員  
寺脇 研 氏 / 文部科学省大臣官房広報調整官

2006 年 9 月 5 日 (火)、9 月 9 日 (土)



地域科学研究会・高等教育情報センター

[ 参加要領 ]

日時： 高等教育計画シリーズ 118 大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ  
 2006年9月5日(火) 10:00~17:00  
 会場： 全共連ビル 会議室 (東京・永田町)  
 (東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」駅下車 No. 4 出口 徒歩3分)  
 東京都千代田区平河町 2-7-9 TEL 03(5215)9501

日時： 高等教育広報シリーズ 4 大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ  
 2006年9月9日(土) 13:00~18:30  
 会場： 全共連ビル 会議室 (東京・永田町)  
 (東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」駅下車 No. 4 出口 徒歩3分)  
 東京都千代田区平河町 2-7-9 TEL 03(5215)9501

参加費：

	ご一名 (資料代を含む)	メディア参加 (資料及び収録カセットテープ送付)
高等教育計画シリーズ 118 大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ	41,000 円(消費税込)	30,000 円(送料、消費税込) ※藤本講師を除く
高等教育広報シリーズ 4 大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ	42,000 円 (パーティ代、消費税込)	

参加費の払い戻しはしませんので、申し込まれた方が都合の悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または郵送にてご送付ください。

受講証と会場地図を送付しますので必ずご確認ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払い・請求後の振込みがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 \*郵便振替：00110-8-81660

口座名 (株)地域科学研究会 (なお、ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒ <http://www.chiikikagaku-k.co.jp> E-mail [kkj@chiikikagaku-k.co.jp](mailto:kkj@chiikikagaku-k.co.jp)

お申込み・お問合せ



地域科学研究会  
 高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106  
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

.....キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください).....

研修会参加申込書

2006年 月 日

高等教育計画シリーズ 118 大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ  
 当日参加  メディア参加

高等教育広報シリーズ 4 大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ  
 当日参加  
 (□の中にV印を入れてください)

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者 \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

(通信欄) 支払方法 (現金書留・郵便振替・当日払い・銀行振込) 請求書 (要 不要)

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 ～ 12:00	<p>□ Web2.0時代の大学の戦略的情報公開 ～Webサイトでの広報にいま求められること～ NPO 産学連携推進機構 <b>藤本 良平</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Webサイトの大きな流れ——Web2.0?</li> <li>2. 日本の大学の現況～私立大学の4割が定員割れ</li> <li>3. 検索は大学にとってのチャンス TVで「海底人の秘密で検索」                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーチエンジンで上位になるには</li> <li>・サーチエンジン最適化の陥穽——地底人陥落</li> <li>・長期的なサーチエンジン対応</li> </ul> </li> <li>4. セキュリティ、個人情報、著作権</li> <li>5. アカウナビリティと記事連動 TVで「詳しくは明日の朝刊で」                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式公開企業の責任と大学の責任</li> <li>・財務</li> <li>・在校生数/入学定員?</li> </ul> </li> <li>6. コンテンツの充実とWebアプリケーション</li> <li>7. Webサイト製作に「編集」を                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・「編集」とは? 編集はデザインとは異なる</li> <li>・Webサイトでの「編集」の方法</li> </ul> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:00 ～ 14:50	<p>□ 目的達成のための大学サイト・マネジメントサイクル (株)アートスタッフ <b>山下 準吾</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. いま大学広報で何が必要か?</li> <li>2. 大学広報がなぜ必要か?</li> <li>3. どのように大学広報をしたらいいと思われませんか?</li> <li>4. 目的達成のための5つの力</li> <li>5. 目的達成のための大学サイト・マネジメントサイクル</li> <li>6. 大学広報サイトに求められる役割</li> <li>7. 高校生が大学広報サイトに持つ不満</li> <li>8. 課題の整理と目的の確認</li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:00 ～ 16:50	<p>□ [中央大] 情報を提供する側から見たWebサイトの活用 ～大学のWebを活性化する～ 中央大学 <b>渡辺 純一</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>I. 大学におけるWebの変遷                         <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Web創世記の混乱</li> <li>2. 広報課主導の運用が確立した時期</li> <li>3. Web改革が叫ばれ始めた現在</li> </ol> </li> <li>II. Webサイトの管理・運用と活用                         <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Web公開体制</li> <li>2. 情報収集と発信の仕組み</li> <li>3. 情報の取扱い</li> <li>4. 情報発信のメディア</li> <li>5. Web上の付加価値とは</li> </ol> </li> <li>III. 大学Webサイトの今後の展開                         <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Webサイトの牽引役は広報課</li> <li>2. Webサイト今後の展開</li> <li>3. 情報発信者の拡大</li> <li>4. コンテンツの爆発的な増大の可能性</li> <li>5. 業務の3分化による上記の実現</li> <li>6. まとめ</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>

基 調 講 演

<p>13:00 ～ 14:20</p>	<p>□ 大学評価の時代の戦略的情報公開とは ～報道する難しさと取材される側の難しさ～ 教育ジャーナリスト <b>山岸 駿介</b></p> <p>1. 新聞のニュース・論評・社説はどうつくられるか ～記者・デスク・編集委員・論説委員という人たち～</p> <p>2. 高等教育の政策と審議会情報はどう報道されてきているか ～独法化、私学法・学教法の改正をめぐる～</p> <p>3. 大学改革はどう報道されてきているか ～COEとGPをめぐる～</p> <p>4. さまざまな大学評価はどう“社会評価”となるか ～ランキング・格付け・認証評価をめぐる～</p> <p>5. “不祥事”や“定員割れ”の事件時のマスコミ対応の留意点 ～大学の広報担当者・トップに求められる姿勢～</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
------------------------------	---

パ ネ ル 討 論

<p>14:30 ～ 17:00</p>	<p>□ [パネル討論] 大学改革の最前線と社会評価の進化 ～学生・保護者・企業・社会が知りたい“情報の質”～ 〈司 会〉 <b>山岸 駿介</b></p> <p>〈パネリスト〉</p> <p><b>勝方 信一</b> / 読売新聞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ ぎりぎりと考え抜き、改革してきたか</li> <li>◇ シンプルでクリアな大学像を描けるか</li> <li>◇ その姿勢と成果をメッセージとして発信</li> <li>◇ 様々な大学評価と発信すべき情報</li> <li>◇ 抜き身のドスの情報公開</li> </ul> <p><b>柴崎 信三</b> / 日本経済新聞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 選ぶ：学生は何を求めて大学を選ぶか</li> <li>◇ 測る：「評価の文化」の行方</li> <li>◇ 競う：「競争的資金」の功罪</li> </ul> <p><b>元村有希子</b> / 毎日新聞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 多様性の確保：女性・外国人の受け入れ</li> <li>◇ 競争環境で研究現場はどう変わったか</li> <li>◇ 文系と理系の壁を大学こそが脱却を</li> <li>◇ インブリーディング：優秀な学生を他流試合に出す余裕</li> </ul> <p><b>山上浩二郎</b> / 朝日新聞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 大学の成果主義が目立つ</li> <li>◇ 決定過程のブラックボックスをなくせ</li> <li>◇ 自主性の真の意味とその担保</li> <li>◇ 峻別したい不易と流行のバランス</li> </ul> <p><b>寺脇 研</b> / 文部科学省</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ アジアの中の大学</li> <li>◇ バリアフリー</li> <li>◇ 新しい学生運動</li> </ul>
------------------------------	---

<p>17:10 ～ 18:30</p>	<p>□ [懇親・交流パーティ] 教育ジャーナリストの“本音”との交流 ～勝方・柴崎・元村・山上・山岸の各氏とゲストの寺脇氏を囲んで～</p>
------------------------------	---